



両町村長・議会議長による友好町村調印

広神村 能登島町 友好町村調印

十月十九日、広神村役場三階大会議室において、広神村と石川県能登島町との友好町村宣言書の調印式が行われました。

能登島町とは、鹿島建設株式会社が工事を進めている第三セクターのゴルフ場を取りもつ縁で、昨年からの交流がさかんになり、能登島町からは、町議会議員、青年団、町役場の職員等が、広神村からは、村議会議員、後継者育成協議会、駐在員会、交通安全協会等がお互いに訪問するなど、友好町村の提携を前提としたおつきあいをしてきたものです。

調印式は、広神村からは酒井村長をはじめ、村議会議員、鹿島建設の関係者、各団体の長、村役場の管理職など五十二名が出席、能登島町からは、坂本町長、町議会議員、各団体の長、町の管理職など二十七名が出席し、両町村長と両議会議長が宣言書に署名しました。

署名後の記念品交換では、広神村からは、小平尾の石工佐藤卓治作の雪見灯籠一基を贈り、能登島町からは、作家山野宏作のガラス

彫刻一点(作品名「フロム・イースト・トウ・ウェスト」)が贈られました。



新潟県広神村と石川県能登島町の友好町村提携に関する宣言書

新潟県広神村と石川県能登島町は、相互に友好親善関係を結ぶ。今後両町村は、「自然を愛し、

こころのやすらぎがあるむらづく」を柱に相互に協調しあい、広く内外に紹介するとともに、別記「交流事業基本構想」に基づき両町村の各分野にわたり交流を密にし、相互の繁栄に寄与することを誓いここに宣言する。

平成三年十月十九日

新潟県 広神村長 酒井 達吉
 広神村議会議長 桜井 勝哉
 石川県 能登島町長 坂本 評四方
 能登島町議会議長 竹内 庄吉

交流事業基本構想

- 1、豊かな創造性と活力あるむらづくりのために
 - ① 町村職員・地域リーダーの交流
- 2、生きる歓びと自然のいとなみが調和する文化を持ったむらづくりのために
 - ① 自然を生かしたむらづくりのための施策の交流
 - ② 歴史・伝統文化・芸能を理解しあうための交流
- 3、やすらぎ・心から育てる人間性あふれるむらづくりのために
 - ① 児童・生徒の書、絵画等をおした教育の交流
 - ② 青少年・婦人団体等諸団体の交流
 - ③ スポーツの交流
- 4、産業の活性化・観光等調和ある経済発展のむらづくりのために
 - ① 産業の活性化等の事例情報の交流
 - ② 観光・イベント・特産品等の交流
 - ③ 農林漁業・商工団体の交流

話し合い 広がる笑顔の ある暮らし